

# キラリ☆加美っ子

## 学校教育目標

心豊かに とともに学び たくましく生きる児童の育成  
第3号 平成29年5月25日発行 景山 智子

## 1年生を迎える会・縦割り遠足 クリーン活動での6年生の活躍！

5月11日に、1年生を迎える会と縦割り遠足、そしてクリーン活動を実施しました。1年生に楽しんでもらおうと、6年生が計画し、準備してきた行事です。1年生を迎える会は、すべて6年生が運営しました。1年生は、6年生と手をつないで花のアーチをくぐって入場しました。一人一人にイン



タビューをし、1年生は自分の名前と楽しみにしていることを堂々と答えました。6年生手作りの記念メダルをかけてもらいました。また、○×クイズを全校で楽しみました。

縦割り遠足は、班ごとに出発しました。6年生が準備したさまざまなゲームを、学校支援ボランティアの皆さんがチェックポイントでしてくださいま



した。おみくじ、なぞなぞ、シルエットクイズ、はてなボックス、ペットボトルボウリングと、楽しいゲームをしながら運動公園をめざしました。運動公園では、おいしいお弁当を食べ、班ごとに遊びました。

帰りは通学班ごとに、ゴミ拾いをしながら帰りました。1年間学校支援ボランティアや見守り隊の皆さんにいろいろとお世話になっていますが、何か子どもたちにもできることはないかと考えて、クリーン活動することにしました。あまりゴミがなかった班もあったようですが、全部の班のゴミを集めてみるとたくさんありました。1年生から6年生までみんなで協力して頑張った1日でした。



集まったゴミ

### クリーン活動 6年生の感想から

- 美咲町が少しでもきれいになるように頑張りました。
- ゴミがいっぱい落ちていて袋がいっぱいになりました。
- 道にいろんなゴミがあり、びっくりしました。これから、もっと美咲町をきれいにしたいです。
- 特に多かったのはたばこです。たくさんのゴミを見つけてとても気持ち良かったです。
- みんなと協力してゴミを拾いました。町がきれいになって良かったです。

# 5月の行事から

## 治徳さんの手作り人形



## プール掃除 5/8

連休明けの月曜日に、各学年で分担してプール掃除を行いました。壁も床も苔のようなものがこびりついてぬるぬるでした。滑らないように注意しながら、ぞうきんやスポンジをもってこすりました。たまった汚い水はバケツリレーでかき出しました。全校で頑張った後、4時過ぎから先生たちが最後の仕上げをしました。2週間かけてきれいな水をためました。みんなが楽しみにしている水泳がまた始まります。



## 縦割り遠足ボランティア 5/11

今年の縦割り遠足も学校支援ボランティアの皆さんにお世話になりました。6年生が考えて準備したゲームを実施して下さった12人のメンバーです。コーディネーターの岩野さんをはじめ、齊藤前子さん、池上知香さん、小畑澄江さん、磯山貴子さん、影山則子さん、中村いずみさん、小林優華さん、延原愛子さん、山田師子さん、延原和美さん、池上裕美子さんです。大変お世話になりました。



## ボランティア顔合わせ会 5/11

今年度の学校支援ボランティア顔合わせ会を行いました。現在、45名の登録があります。当日来てくださった方に委嘱状をお渡しし、教職員との顔合わせと今年度の活動の簡単な打合せを行いました。今年度も学校の応援団であるたくさんのボランティアの方々を支えられ、笑顔あふれる子どもたちを育てること、生き生きとした特色ある学校づくりを推進することを目標に、頑張っていきます。よろしくお願いいたします。



## 5年生 海の学習 5/17~18

5年生27名が、1泊2日の海の学習に行きました。お天気にも恵まれ、塩づくり体験やカッター訓練、貝殻のキーホルダーづくり、地引き網と、渋川でなければできない貴重な体験をしました。集団宿泊訓練を通して自主性や集団としてのまとまり、やりとげることの大切さを学ぶための研修です。初めての体験もありましたが、協力し、助け合いながら積極的に活動できました。さまざまな活動を通して、周りの人を思いやること、自分たちで考え行動することもできる5年生の姿が見えました。大きく成長して帰ってきたようです。加美小の次期リーダーとして、今後も協力し、頑張ってくれると期待しています。



## 夢をもつ子どもを育てたい！



将来の夢は何ですか？

その夢を実現するために、今、何を頑張りますか？

将来の自分の姿や夢を思い描くことで、毎日の生活にはりが出ます。夢をもち、その夢を言い続けることで前向きになれます。夢は人生の目的になります。夢を実現するために今、何をしなければならないかが見えてくるからです。

＊将来サッカー選手になりたい。だから今日もトレーニングする。

＊将来動物のお医者さんになりたい。だから、今は、勉強をがんばる。

動物がテーマの本をたくさん読む。

＊将来料理を作る人になりたい。だから、家で食事づくりのお手伝いをがんばる など。

今、何を頑張っているかで3年後、5年後、10年後の未来が変わります。

あこがれている夢はあるけれど、難しそうだから「無理だ」と、努力する前からあきらめる人がいます。日ごろからちょっと難しいことには「無理だ」とあきらめてしまい、手を出さない人がいますが、志をもたなければ、努力をしなければ、何も変わりません。努力は不可能を可能にするとはいいます。できると信じるのが大事です。

腹話術師のいっこく堂さんを知っていますか？

いっこく堂さんは、高校を卒業後、役者になりたくて、劇団に所属していました。でもなかなかうまくいきませんでした。あるとき、「みんなとやっているより、一人で何かをしているときの方が生き生きしているぞ。」と言われたことばで、一人でできることを探しました。中学時代に見た腹話術を思いだし、図書館で本を借り、独学で学びはじめました。そして、1日8時間の稽古を毎日続けました。努力を重ね、腹話術の世界では絶対に無理だと言われていた、「バ」「パ」などの破裂音をマスターすることもできました。現在、人形を2体あやつる腹話術師として世界的に活躍されています。世界を回りながら子どもから大人までみんなが楽しめる腹話術を披露すること、常に新しいことにチャレンジすることが今の目標だそうです。

自分を信じて努力を続けた人が、夢を実現できるのではないのでしょうか。



美咲町の第2次教育支援基本計画では、大きな柱のひとつに「夢育みプラン」を掲げ、夢育て支援を目標にあげています。子どもたち一人一人が夢をもち、自立に向けて自分らしい生き方の実現をめざしています。小学校入学から中学校卒業までの義務教育の間に、自信をもって自分の夢を語る子ども、そしてその夢に向かって少しずつでも努力できる子どもを育てたいと思っています。